

水道・下水道料金納入通知書ほか作成要領

1) 各種帳票の作成

受注者は、以下の帳票を作成すること（文字校正、色校正各 2 回。）

数量は全種で 385,000 枚を予定

① 水道・下水道料金納入通知書

仕様：6 面圧着はがき両開きタイプ、広告掲載予定あり、中間縦ミシン目 3 本あり

四六版 110k 表 2 色、裏 2 色（広告掲載の場合 4 色）、二次元コード

圧着加工後の出来上がり寸法及び重量等が、日本郵便株式会社が内国郵便約款第 22 条に定める私製葉書の規格及び様式を満たすこと

インボイス対応規格とすること

予定数量：202,000 枚（概算。テスト品分は含まない。）

② 督促状

仕様：6 面圧着はがき両開きタイプ、中間縦ミシン目 3 本あり

四六版 110k 表 2 色、裏 2 色、二次元コード

圧着加工後の出来上がり寸法及び重量等が、日本郵便株式会社が内国郵便約款第 22 条に定める私製葉書の規格及び様式を満たすこと

予定数量：32,000 枚（概算。テスト品分は含まない。）

③ 口座振替不能通知書

仕様：6 面圧着はがき両開きタイプ、中間縦ミシン目 3 本あり

四六版 110k 表 2 色、裏 2 色、二次元コード

圧着加工後の出来上がり寸法及び重量等が、日本郵便株式会社が内国郵便約款第 22 条に定める私製葉書の規格及び様式を満たすこと

予定数量：6,000 枚（概算。テスト品分は含まない。）

④ 口座振替済通知書

仕様：6 面圧着はがき両開きタイプ、広告掲載予定あり

四六版 110k 表 2 色、裏 1 色（広告掲載の場合 4 色）

圧着加工後の出来上がり寸法及び重量等が、日本郵便株式会社が内国郵便約款第 22 条に定める私製葉書の規格及び様式を満たすこと

インボイス対応規格とすること

予定数量：75,000 枚（概算。テスト品分は含まない。）

⑤ 口座請求内訳書

仕様：6 面圧着はがき両開きタイプ、広告掲載予定あり

四六版 110k 表 2 色、裏 1 色（広告掲載の場合 4 色）

圧着加工後の出来上がり寸法及び重量等が、日本郵便株式会社が内国郵便約款第 22 条に定める私製葉書の規格及び様式を満たすこと
インボイス対応規格とすること

予定数量：30,000 枚（概算。テスト品分は含まない）

⑥ 再請求通知書

仕様：6 面圧着はがき両開きタイプ、広告掲載予定あり

四六版 110k 表 2 色、裏 1 色（広告掲載の場合 4 色）

圧着加工後の出来上がり寸法及び重量等が、日本郵便株式会社が内国郵便約款第 22 条に定める私製葉書の規格及び様式を満たすこと

予定数量：13,000 枚（概算。テスト品分は含まない。）

⑦ 口座取扱通知書

仕様：6 面圧着はがき両開きタイプ、広告掲載予定あり

四六版 110k 表 2 色、裏 1 色（広告掲載の場合 4 色）

圧着加工後の出来上がり寸法及び重量等が、日本郵便株式会社が内国郵便約款第 22 条に定める私製葉書の規格及び様式を満たすこと

予定数量：10,000 枚（概算。テスト品分は含まない。）

⑧ 催告書

仕様：6 面圧着はがき両開きタイプ、中間縦ミシン目 3 本あり

四六版 110k 表 2 色、裏 2 色、二次元コード

圧着加工後の出来上がり寸法及び重量等が、日本郵便株式会社が内国郵便約款第 22 条に定める私製葉書の規格及び様式を満たすこと

予定数量：17,000 枚（概算。テスト品分は含まない。）

2) 印刷物の作成

受注者は、発注者が提供するデータにより各種帳票に印字し、カッティング及び圧着加工を行って印刷物を作成すること。バーコード印字品質は、コンビニ収納用のバーコード GS1（旧 EAN）128 B グレード以上であること。1 か月あたりの納品回数は下記のとおり。

① 納入通知書	GS1（旧 EAN）128 バーコード有	（納品回数 3 回／月）
② 督促状	GS1（旧 EAN）128 バーコード有	（納品回数 3 回／月）
③ 口座振替不能通知書	GS1（旧 EAN）128 バーコード有	（納品回数 3 回／月）
④ 口座振替済通知書		（納品回数 6 回／月）
⑤ 口座請求内訳書		（納品回数 6 回／月）
⑥ 再請求通知書		（納品回数 3 回／月）
⑦ 口座取扱通知書		（納品回数 3 回／月）
⑧ 催告書		（納品回数 3 回／月）

なお、提供するデータは、下記のとおりとする。

ファイル形式：フォント埋め込み設定がされたPDFデータ

※PDFデータはVer1.3以上の環境から生成

レイアウト：帳票レイアウトイメージ及び帳票実物見本のとおり

3) データ提供方法

印刷データの提供方法は次のとおりとする。

- ・ LGWAN 接続を介したデータ伝送

データ伝送通信方式等は、LGWAN 接続を介したネットワークとする。また、データ伝送時間は、データ作成日の9時～16時の間で行うものとし、受注者が指定する接続先へ伝送するものとする。発注者は、データ伝送した帳票名、及び数量を記載してある一覧表を、受注者が指定する場所へ送付し、受注者は、受信したデータと送付された一覧表とが一致しない場合、発注者に対して確認を求めるものとする。

4) 開封トラブル防止対策について

- ・ 水濡れによる開封事故防止のため、耐水対策を施すこと。また、広告掲載内容の印刷ボリュームの多少に伴う接着強度の変化に留意し、最適な圧強度設定を行うこと。

5) 納品

- ・ 印刷物は、データ提供日の翌営業日に、日本郵便株式会社が指定するケースに収納し、日本郵便株式会社の指示に従って、差出票の作成及び発送郵便局への引渡を行うこと。（営業日は行政機関の休日に関する法律第一条に記載のある休日以外とする。）
- ・ 年末年始及び大型連休等の処理日程に関しては、両者協議の上、決定するものとする。

6) 掲載広告について

- ・ 掲載広告がある場合は4色印刷とし、発注者から画像等の印刷データを記録媒体で提供し、受注者側でレイアウト調整を行うものとする。また、掲載広告は、3か月単位、帳票単位で変更する可能性があるものとする。

7) 月間処理スケジュールについて

- ・ 月間処理スケジュールについては、概ね前月20日頃までに提供する。